

キャラクター雑貨製作の壽屋

世界へ日本品質フィギュア

しんきん 注目企業

フィギュアをはじめ、キャラクター玩具や雑貨などの製作、販売を行う壽屋（東京都立川市）は、これまでクオリティーの高さでブランド力を高めてきた。特定ファン向けの玩具にとどまらず、ネクタイや、はしなど商品ラインアップの裾野を広げていくほか、中国を皮切りに海外での店舗展開も本格化させ、事業拡大を狙う。

同社は従来、所有している有名キャラクターの著作権を生かして、米国向けにアメリカンコミックヒーローやヒロインのフィギュアなどを製作し、基本的にリアルさを求めたものの、差別化が図れずに苦勞してきた。

しかし、昨年末からヒロイン

の顔を、日本の美少女フィギュア顔に作り替えて市場に投入したところ、想像以上のヒットになったことから、今年も年末に向けてユニークな新商品を仕掛け、話題を振りまく。

投入するのは、ウルトラマンのカラータイマーが3分で切れることをモチーフにした、カップ麺用の「カラー麺タイマー」。難しい版權の面は「キッチン雑貨」のカテゴリーに入ることによって円谷プロダクションの協力が得られた。

商品にとことんこだわって作ることから、いくつかのモードを設け、3分間にさまざまな効果音が鳴る仕組みにした。音源は、円谷プロが提供したオリジナル。外観も実際のウルトラマンの首のカラータイマーと同サイズというこだわりようで、ファンの期待に応える商品

壽屋が発売する「カラー麺タイマー ウルト
ラマン」 ©円谷プロ



だという。価格は2100円で、雑貨店などに流通させていく。

一方、日本の高品質なフィギュア製作技術は、海外でも高く評価されていることから、海外販売、特に実店舗の出店を本格化させる。

まず、市場そのものが手つかずの状態にある中国に実店舗を出すため、2012年内に上海で会社を設立する計画。米国向けは、現地の人に受け入れられやすいようにフィギュアの表情な

オリジナル確立を

清水一行社長「これまで、キャラクターなどの版權を獲得し、玩具を製作するのが主だったが、版權獲得には常にリスクが伴う。このため、自分たちでオリジナルの製品を確立したい。展開の仕方として、スマートフォン（高性能携帯電話）向けゲームと雑誌、フィギュアなどと連動するオリジナルキャラクターを生み出したい」

「安く、大量に、ではなく、定価でも買いたいと思わせる製品作りにとことんこだわりたい。製品のクオリティーだけでなく、目に見えないサービスも提供できるよう努めたい。常に良い意味で『やられた』と思わせる商品を出せればと考えている」



どを改良する必要があるのに対し、中国では日本で販売しているものと同じものを求める傾向にあり、「潜在需要は非常に高い」（清水一行社長）と期待を寄せる。中国での展開を足掛かりに、将来は欧州も攻略してい

く方針だ。

同社をサポートする多摩信用金庫は「コンテンツビジネスをワールドワイドに展開している」点を高く評価している。

（那須慎一）

- 会社概要
- ▷ 本社＝東京都立川市曙町1-18-2 一清ビル5階
- ▷ 資本金＝8900万円
- ▷ 従業員数＝152人（2011年9月時点）
- ▷ 事業内容＝フィギュアなどの玩具、雑貨の製造、販売